



先生の指導力向上を目的に、アクティブ・ラーニング（AL）について研修を行いました。講師の中島博司先生は茨城県の県立高校の校長時代からALの伝道師として活躍され、退職後も民間企業に籍を置きながら引き続きALを全国に広めていらっしゃいます。中島先生のお父様は隠岐島のご出身で本校の工業化学科の卒業生です。ご縁を感じます。

## これからの学習はAL！

ALとは、これまで日本で行われてきた一方向的な知識伝達型の授業を聴くという受け身的な学習ではなく、書く・話す・発表するなど、他者との活動を交えた自ら行う学習のスタイルです。

具体的な取組の一例としてR80（アールエイティー）という手法の紹介がありました。R80は次のように80字以内で二つの文書を接続詞で結びつけるものです。接続詞には、順接（したがって、ゆえに、だから）、逆接（しかし、だが、ところが）、並列（また、ならびに、かつ）、対比（一方）、換言（つまり、すなわち）、理由説明（なぜなら）などがあります。

### 《R80の例》

自分の考えを文字で伝えるためには何度も見直すことが必要です。なぜなら、人によって言葉の受け止め方が異なるため、誰もが誤解しない表現をすることが大切だからです。（79字）



アクティブに研修中！

R80に取り組むと、思考力・判断力・表現力、論理力が育成されます。実際に取り入れて成果があったという学校の報告もあります。具体的な効果として次のような報告があります。①文章を書くことに抵抗がなくなる。②自分の考えを整理できるようになる。③表現力が高まる。④簡潔に話せるようになり、話し方が上手くなる。⑤プレゼン力・コミュニケーション力が高まる。

R80の活用は授業の振り返りだけではなく、部活動の日々の振り返りとしても、一日の振り返りとしても有効な取り組みであり、成果を感じているという報告があります。また、この取組は学校から始まりましたが、企業でも活用されるようになったことから、その有効性を評価できると考えます。

こんな実績のある取組なら、やらない理由はありません。さっそく、みなさんも始めてみませんか。ひよっとすると学年末考査で取り入れる科目があるかもしれませんね。

校長 松川 明義

【行事予定】2月8日(水)：スーパー工業士研修  
10日(金)：特色入学者選抜合格発表  
13日(月)：3年出校日  
今週の大会等：スキー全国総体（山形） 3級技能検定(旋盤)



米工 HP



## 部活動大会結果報告

### 「バレーボール部」

1月13, 14日に行われました、鳥取県高等学校新人バレーボール大会に優勝し、2月3～5日に広島県で行われました中国高等学校新人バレーボール大会に出場しました。大会結果については、岡山県立岡山東商業高校に敗れ、目標としていた結果には届きませんでした。選手は悔しさの中に手ごたえと課題を見つけてくれていると思います。

バレー部は、**選手が自ら考え自ら実践する**という、**選手が中心の部活動**を目指し



応援ありがとうございました！！

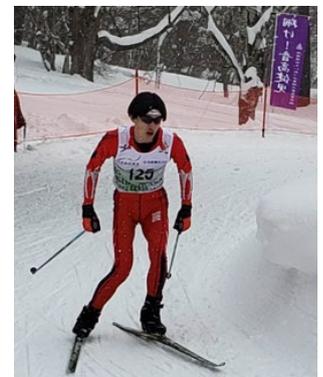
日々活動しています。選手一人ひとりの自主性は徐々に芽生え、急成長を遂げている選手もいます。今後はキャプテンの2年・遠藤君を中心に、4月に行われる中国予選鳥取県大会に向けて頑張っていきたいと思います。**「明るく元気に楽しくバレー」**をモットーに頑張ります。応援

ありがとうございました。

### 「スキー部」

鳥取県高等学校総合体育大会スキー競技が1月12日、13日に行われました。1年機械科 沼田紅葉君が、クロスカンントリー競技の2種目（クラシカル、フリー）ともに上位の成績を収め、全国総体（山形県）と中国大会の出場権を獲得することができました。また、国体（岩手県）への出場も決まっています。

クロスカントリースキーは、長距離（高校男子は10km）を走り切るスタミナとスピードが必要で「雪上のマラソン」とも呼ばれ、レースにおいては“駆け引き”も魅力のひとつです。部員の多くは競技未経験でしたが、日頃の練習の成果を発揮してくれていると実感しています。今後とも応援よろしくお願ひします。



- 【行事予定】 2月13日(月)：3年出校日 15日(水)：人権教育公開 LHR
- 2月21日(火)～28日(火)：1・2年学年末考査
- 【今月の大会等】 2月12日(日)：3級技能検定実技（旋盤）
- 2月17日(金)～19日(日)：スキー国体（岩手）





出張の途中、車の中でラジオを聴いているとなんとも興味深い内容が流れてきました。それは、「夫を立てれば息子の成績が上がる」という法則です。

## 息子の成績を上げる方法！

人工知能研究者の黒川伊保子さんとのトーク番組でした。黒川さんの説明によると、女の子は最初の1歩を無邪気に出せるそうです。それは女性脳が過程を楽しむ脳だからです。例えば、バレエを習い始める時に憧れのモデルがあるのではなく、「きれいなスカートを履きたい」とか「何かきれいになりたい」とか、自分の身の回りのことで最初の1歩を踏み出せるのです。子どもの頃にままごと遊びをするのも過程を楽しんでいるからとのことでした。



一方の男性脳というのはゴールを設定しないと最初の1歩が出しにくい脳なのだそうです。ですから、ゴール思考の男の子は事を始める時、ちょっと遠くの理想を掲げて最初の1歩を踏み出すのです。例えば、野球を始める男の子には憧れの野球選手があり、サッカーを始める男の子にも憧れのサッカー選手があり、あんな選手のようにになりたいという気持ちで最初の1歩を踏み出すのです。

父親は、男の子にとっては人生最初のロールモデルです。ですから、小さな男の子は憧れの選手を認識する前に、何でも出来る身近な父親に憧れるのです。

また、男の子がこの世で一番愛する最初の女性は身近な母親でしょう。その母親が父親を大切にしていると、男の子はさらに父親を憧れの存在とし、幼児の時から人生最初の目標としてお父さんみたいにあれもできるようになりたい、これもできるようになりたいと、気持ちよく父親をめざすことになるのだそうです。その結果として、男の子は勉強もがんばるようになるというのが心理学的にも、脳科学的にもいえるのだという説明でした。

黒川さんは、「ちゃんと勉強しないと、お父さんみたいになっちゃうよ。」と、父親を反面教師に使うことは、男の子の頑張る意欲をそぐことになり、大変危ない態度であると話されていました。



ガッツポーズをする世のお父さんたちの姿が目には浮かびますが、そんな学説に応えるためにも、お父さん自身の日々の努力にも期待します。

校長 松川 明義

【行事予定】2月15日(水)：人権教育公開 LHR(1・2年) 20日(月)：電気科出前授業(加茂中)

21日(火)～28日(火)：1・2年学年末考査

〔手話学習〕2/14(火)W1 2/15(水)E1・K1 2/16(木)M1・C1

今週末の大会等：スキー国体(岩手)



米工 HP



## 卒業生へのメッセージ

### 副担任の先生より

#### ◎機械科 小山 英男先生

「ありがとう」と言う方は何気なくても、言われるほうはうれしい、「ありがとう」これをもっと素直に言い合おう。松下幸之助の言葉です。これからも感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください。

#### ◎電気科 本庄 剛士先生

「かんなんなんじ 艱難 たま 汝を玉にす」 意味：多くの困難を乗り越えてこそ立派な人間になる

これから先、課題や困難に直面する場面があると思います。そんな時こそ、あきらめず立ち向かって行ってください。米工で3年間学んだことは少なからず皆さんの役に立つと思います。

陰ながら応援しています！ご卒業おめでとうございます！

#### ◎情報電子科 松田 智之先生

思い通りにならない時、不平不満を言ったり人のせいにしがちですが、それでは事態はなにも変わりません。苦しい時にじっと耐え、ひとつずつ乗り越えていくことが、自分自身を成長させます。苦しい時こそ、チャンス！人生は、見方ひとつ、考え方ひとつで幸せにも不幸せにもなります。皆さんが、幸せな人生を送られることを、お祈りします。

#### ◎環境エネルギー科 岡田 眞樹先生

ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。皆さんと過ごした時間は、私にとって大切なものです。ありがとう。これから、様々な場面に出会うと思います。元気に、前向きに取り組んで下さい。皆さんなら大丈夫です。そう信じています。心も体も大切に、より善く生きていって下さい。頑張っねと応援しています。

#### ◎建設科 塚田 啓介先生

「努力して結果が出ると、自信になる。努力せず結果が出ると、驕りになる。努力せず結果も出ないと、後悔が残る。努力して結果が出ないとしても、経験が残る。努力をしてその日を迎えたんだったら、何も残らないことはない。」これからの人生、いろいろ大変なこともあると思いますが、努力してみてください。



【行事予定】 2月20日(月)：電気科出前授業(加茂中学校)  
21日(火)～28日(火)：1・2年学年末考査

【今週の大会等】 スキー国体(岩手)





3年生はいよいよ卒業ですね。みなさんは「自分とは何者なのか」「自分に課せられた使命は何か」と考え込んでしまったことはありませんか。これは少年少女から大人へと成長していく過程によく見られる事例の一つです。

## あなたの使命

結論から言うと、多分正解はありません。あるのはあなた自身の納得解です。私たちはいろいろな生き方や仕事を選ぶことができます。そして、日々の取組の中で自分自身が感じた役立ち感や達成感、心地よさなどから、自分の良さと自分を活かせる環境や場面を見つけ、これをもって自分は何者であり、自分の使命はなんであるのかを自らが決めているのです。それ故、生活する環境や仕事、職場が違えば異なる答えを導き出すことになるでしょう。

人は日々の生活において、自分の存在価値や存在意義を求め、自分の存在を肯定して安堵感をもちたいと願います。この感覚をうまく得られないときに虚無感を感じたり、疎外感を感じてしまいます。その結果、自ら孤立した状況を創り出したり、自分を傷つけてしまうことがあります。

肩肘張らず、日常生活であなたに与えられたやるべきことに淡々と取り組めば、やがてあなたの使命について納得解が得られる時が来ると思います。それは数年で訪れるかもしれませんが、何十年も先のこともかもしれません。

この納得解は、社会と自分との関わりの中で見つけられるものです。人は人と交流する中で傷つくこともあります。人と交流しなければ自己肯定感も得られません。すべてにおいて人との交わりの中で自分自身も創られていきます。

コロナ禍で普及したオンラインによる交流を体験する中で、リアルな交流が重要であることに多くの方が改めて気づかれたことと思います。相手の表情、何気ない仕草、言葉の抑揚など、リアルな交流の中で相手の心情をくみ取り、自分の世界を自分自身の中だけに置くのではなく、自分の周囲にある人や自然や文化も含めて自分の世界としていくことで豊かな心を育み、自分の存在価値を感じ、結果として自己肯定感を高めていけるのです。

新型コロナウイルス感染症はまもなく5類に変更され、それと同時に様々な活動が動き始めることでしょう。地域、あるいは部活動、進学先、就職先での活動に積極的に参加し、人とのリアルな交流をとおして自己肯定感を高め、あなたの使命を見つけてください。

校長 松川 明義



【行事予定】2月21日(火)～28日(木)：1・2年学年末考査

21日(火)：頭髪服装指導

27日(月)：卒業式準備

28日(火)：卒業式予行・3年表彰式



米工 HP



## 卒業生へのメッセージ

### 学年団の先生方・学年主任より

#### ◎体育科 井畑 浩次先生

六つの「しん」を大切に、明るい未来を切り拓いてください。

心…心構えの大切さを知る人になれ

信…皆から信じてもらえる人になれ

真…幼少のままの純真さを持った人になれ

進…何事も進んで仕事のできる人になれ

新…新しい事にチャレンジできる人になれ

親…いつも親を大切に作る人になれ

#### ◎数学科 足森 直樹先生

「よわねをはくな くよくよするな なきごというな うしろをむくな

ひとつをねがいひとつをしとげ はなをさかせよ よいみをむすべ」

坂村真民「七文字のうた」の抜粋です。みなさんの活躍を祈っています。

#### ◎英語科 山崎 保先生

卒業生の皆さんの三倍以上生きてきた先輩として1つだけアドバイスできることがあります。それは、「いつも心に太陽を！」です。人生は全ての人に平等に波瀾万丈です。あの人は悩みが無くていいな、と思われる人にも必ず何らかの困難があります。そんな時は頑張らず、「いつも心に太陽を！」。

#### ◎機械科 阿部 保志先生

コロナで始まった高校生活でした。生活が大きく影響を受け、リモートで授業や仕事をしました。半導体を使用する産業は影響が大きく、受注しても製品が作れず、自動車は4年待ちもあります。その様な環境の中で新しいやり方・技術を試行錯誤しながら生活していくことになります。また、**故郷の発展になにができるか**ということも**忘れず**に各方面で産業人たるの本分に徹し頑張ってください。

#### ◎学年主任 宮下 明先生

卒業に向け、これから人間関係をつくるために大切な5つのキーワードを紹介します。まずは、自分自身「**明るい**」、「**元気**」、「**前向き**」の3つを意識することです。これができていればどこでも何とかできます。次に「**思い**」と「**心**」です。自分の「**思い**」や「**心**」は人に対する積極的な行為でしか表現できません。例えば「**思いやり**」、「**心づかい**」などです。これらが相手への行為として表現できるようになった瞬間から人との良好な関係がスタートします。少し意識して行動してみてください。卒業おめでとう。



【行事予定】 2月28日(火)：大掃除、卒業式予行、表彰式、米工会入会式

3月 1日(水)：卒業式

2日(木)：建設科2年土木担い手事業



米工 HP

